

思い出の場所でフレンチのコースを味わう招待客



## 商エレストラン 挙式の夫婦招待

# 思い出に浸り フレンチ堪能

**高岡**

高岡市の高岡商エビルの「商エレストラン松楓」は26日、12月に迎える創業50周年を記念し、これまでに同レストランで結婚式を挙げた夫婦を無料招待した。出席者はシェフ特製のフレンチコースを味わい、思い出に浸った。27日も予定し、2日間で計24組48人に振る舞われる。

レストランは1973年にオープン。婚礼事業に取り組み、多くのカップルを見届けてきた。ウエディング事業からは既に撤退したが、現在営業を

委託されているジェットク経営コンサルタント(富山市)が、レストランに足を運んでもらうきっかけをつくらうと企画。問い合わせが殺到したため、枠を増やした。

招待された夫婦はピアノの生演奏を聞きながら、肉料理の「国産牛ほほ肉のパイ包み」やデザート「さつまいものモンブラン」など7品を堪能した。42年前に結婚式を挙げた竹内幸二さん(71)と妻の美智子さん(66)は「結婚式では、どきどきはらはらしていたから食事が喉を通らなかった。思い出を振り返るいい機会になった」と笑顔で話した。